

令和7年度

伊勢崎市立坂東小学校



学校通信

ばんどうたろう

坂東太郎



第 27号

令和8年1月7日(水)発行

校長 関根 崇史

新しい年のスタート ～子供たちの笑顔あふれる一年に

保護者の皆様、地域の皆様、明けましておめでとうございます。令和八年が幕を開けました。今年は午（うま）年で、干支は「丙午（ひのえうま）」です。「情熱と行動力で突き進む年」「燃え盛るようなエネルギーで道を切り開く年」となるそうです。また、午は成長や成功・繁栄のシンボルとして、縁起がよいものとされています。新しい年が皆様にとって素晴らしい一年になりますよう、心からお祈りしています。



さて、三学期のスタートに当たり、いくつかの数字から、今学期をどう過ごしていくかを考えていきたいと思います。

最初の数字は「53」です。これは、子供たちが三学期に登校する日数です。ただし、6年生は51日間です。1月から3月までの3か月、学校で過ごす日々は、思いのほか少ないのです。「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」の言葉にもあるように、三学期は月日の経つのが速く感じるのではないのでしょうか。短い三学期ですが、充実した毎日を過ごし、次の学年への準備期間となるよう、計画的に教育活動を行っていきます。

次の数字は「437」です。これは三学期スタート時の本校の児童数です。437人全員が、楽しく、充実した学校生活を送ることができるように、教職員全員が力を合わせて教育活動に取り組みます。また、安全を確保し、安心して学ぶことのできる環境づくりに努めていきます。

最後の数字は「71」です。これは、三学期を最後に本校を巣立っていく6年生の人数です。71人の6年生は、3月24日には卒業証書を手し、新たなステージへと歩み出します。三学期は、これまで最高学年として学校を支えてきてくれた6年生の姿を、在校生の記憶にしっかりと残せるような機会を多くつくっていきます。



「一年の計は元旦にあり」といいます。この言葉は戦国時代の武将、毛利元就が息子に送った手紙の一節にあるといわれており、年の初めに計画を立てることが本当の祝いだということを意味しています。しっかりと目標を見据え、子供たちにとって充実した、笑顔あふれる一年になりますよう、教職員一同「チーム坂東」となって力を尽くしていきます。保護者や地域の皆様におかれましても、本年も坂東小学校の教育活動への変わらぬご理解、ご協力をいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

坂東小学校児童の活躍を紹介します

『虫の絵』作品展 学校代表

J A 佐波伊勢崎書道・交通安全ポスターコンクール 金賞

【書道半紙の部】

【書道条幅の部】

伊勢崎市駅伝競走大会 5年男子の部 第4位

ぐんまこどもの夢大賞 絵画部門 奨励賞

群馬県よい歯と口の学級コンクール 優秀学級 5年2組

児童個人名につきましては、個人情報のため学校Webページ版では掲載を控えさせていただきます。

